# iFixitツールのベストな使用方法

iFixit Pro Techツールキット、64ビットドライバーキット、26ビットドライバーキット、ユニバーサルビットキット、Essential Electronics Toolkitで提供されるツールを安全かつ効果的に使用する方法です。

作成者: Richard Suovanen




ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-04-02 06:46:07 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

## はじめに

市場には何千ものデバイスがあり、それらを修理するための専門的なツールも豊富にあります。どの工具を使えば安全に作業ができるのかを判断するのは難しいものです。

ここでは、一般的に使用されている工具を紹介し、その実用的な、あるいは非実用的な使い方を説明します。修理は人と物をつなぐものですが、電気を体につなぐことはしたくありません。お客様の安全を第一に考えています。

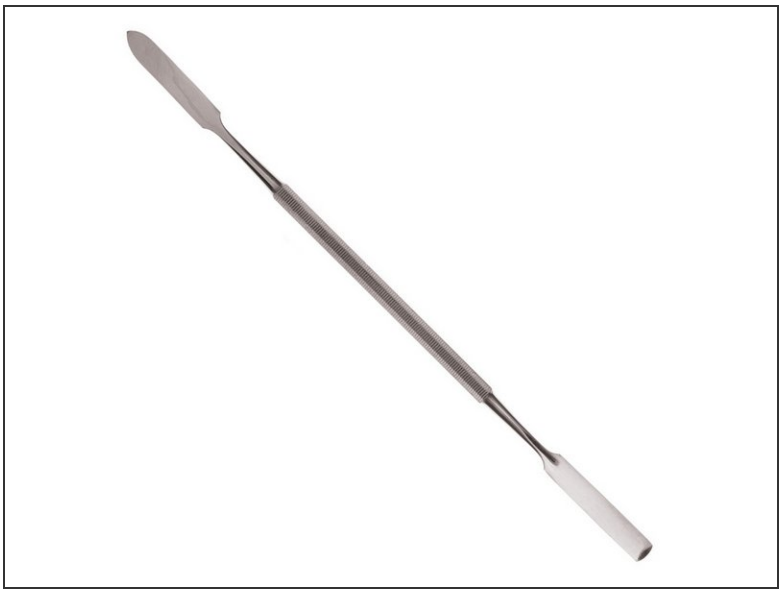
## ツール:

- Pro Tech Toolkit (1)
- メタル製スパッジャー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- ピンセット (1)
- 重量用スパッジャー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- スパッジャー (1)



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 1 — メタル製スパッジャー





- **メタル製スパッジャー**は素晴らしいツールですが、多くの議論があるツールでもあります。iFixitでメタル製スパッジャーを使用する際は、頑丈なパーツを外すなど強力な作業必要な時だけです。

**メタル製スパッジャーの使用方法**

- 頑固なプラスチックや金属のケースを外したり、頑固な接着剤を除去することができます。
- 頑固なリリースタブを押したり、持ち上げたりします。

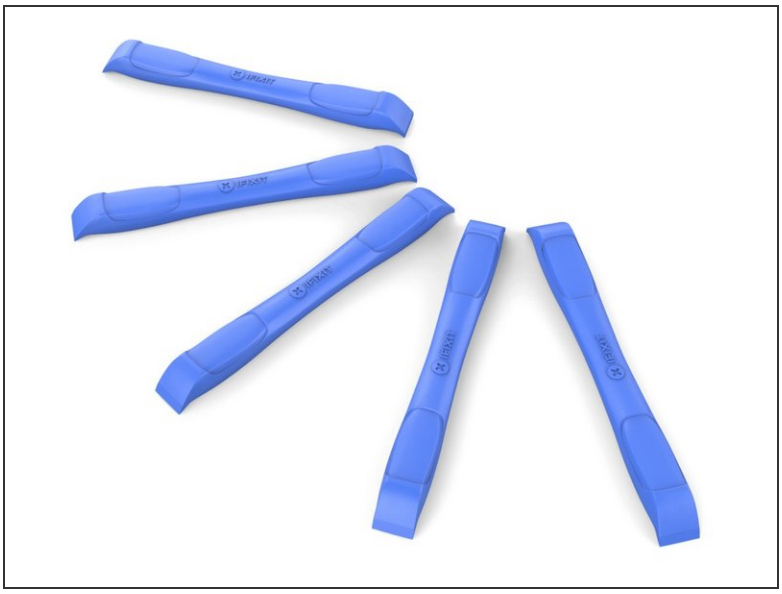
**ご注意**

- 金属製スパッジャーは、静電放電（ESD）安全では**ありません。**誤った使い方をすると、感電が発生したり、怪我をする恐れがあります。
- 使用方法を誤ってしまうと、デバイスに永続的なダメージを与えることになります。
- 露出している、または壊れやすい内部部品、バッテリー、ガラススクリーンに**このツールは使用しないでください。**



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 2 — プラスチックの開口ツール





- **プラスチック製開口ツール**にはいくつかの種類があり、スクリーンを外したり、ケースを分離したりする際の便利なツールです。非常に薄い非破壊のエッジを持ち、小さな亀裂の間でも簡単に侵入できます。

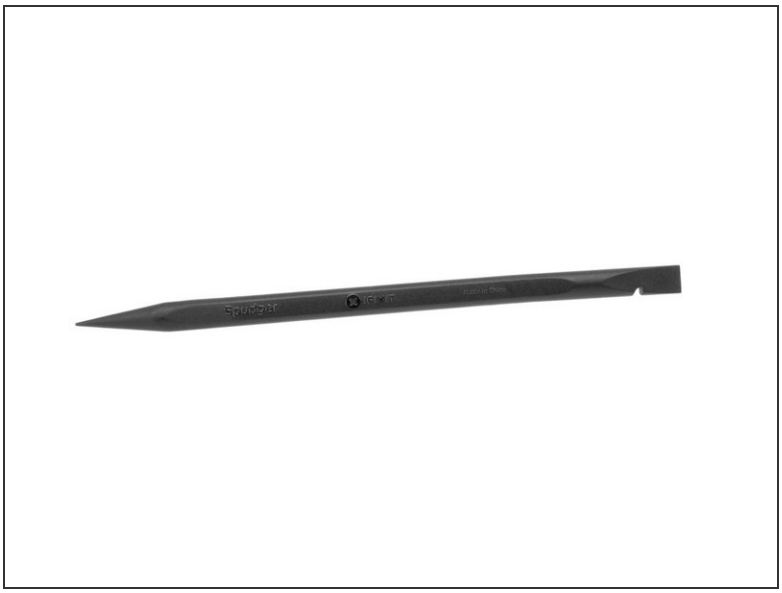
**プラスチック製開口ツールを適切に使用する例**：

- ゼロ挿入力（ZIF）タブを持ち上げ、ケーブルコネクターを外す時。
- 密閉されたデバイスのケースをこじ開ける時。
- デジタイザとガラススクリーンを外す時。
- テープ、接着剤、サーマルペーストを持ち上げたり、切ったり、剥がしたりする時。



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 3 — スパッジャー






- 身近にあるナイロン製のスパジャーは、驚くべき効果を発揮します。帯電防止加工が施された先端部と鈍い先端部を持ち、内部の部品に使用できる万能ツールです。

**スパッジャーの適切な使用方法の例**：

- ケーブルコネクタを外す作業
- コンポーネントをこじ開けて取り出す作業
- 半田付け作業のサポートとして
- サーマルペースト、接着剤やテープを除去する作業

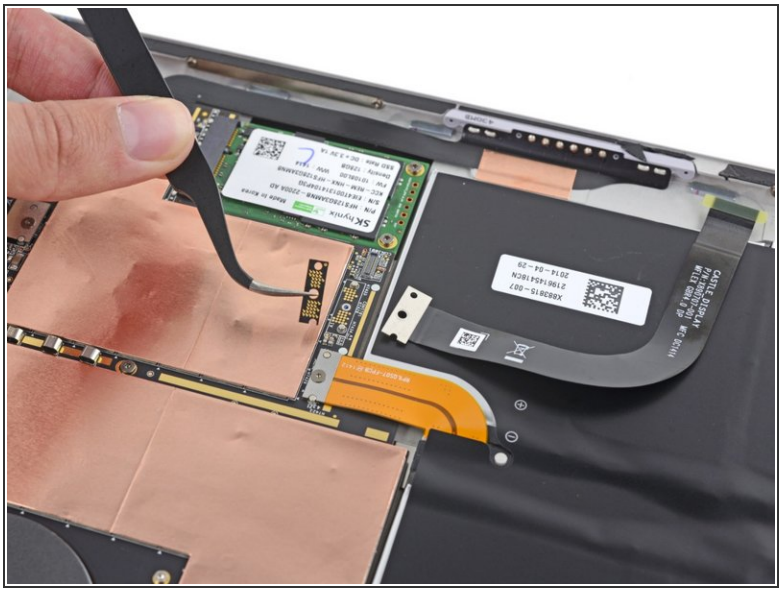
リペアガイドを作成する際は、作業に適切なツールを記載してください。重量用スパッジャーは、標準タイプのスパッジャーをより頑丈にしたものです。見た目は似ていますが、使用感や目的は全く異なります。



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 4 — ピンセット



- 先端が鈍い形状と湾曲したタイプがあり、ESD安全ピンセットはトリックのような素晴らしいツールです。指が太い人には特に便利です。

**ピンセットの適切な使用例**：

- 緩んだネジや手の届かない小さなパーツを取り除く作業。
- リボンケーブルを慎重に外す作業。
- 熱を加えた後、加熱したパネルを剥がす。

**角度のついたピンセット**と**先端の細いピンセット**は、先端が非常に鋭くなっています。繊細なリボンケーブルや指先にはご注意ください。



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 5 — 開口ピック





- **開口ピック**は、スクリーンとケースの間の分離を維持したり、広域な接着部分を乖離するためによく使われています。ご自由にお使いください。

**開口ピックの最適な使用方法:**

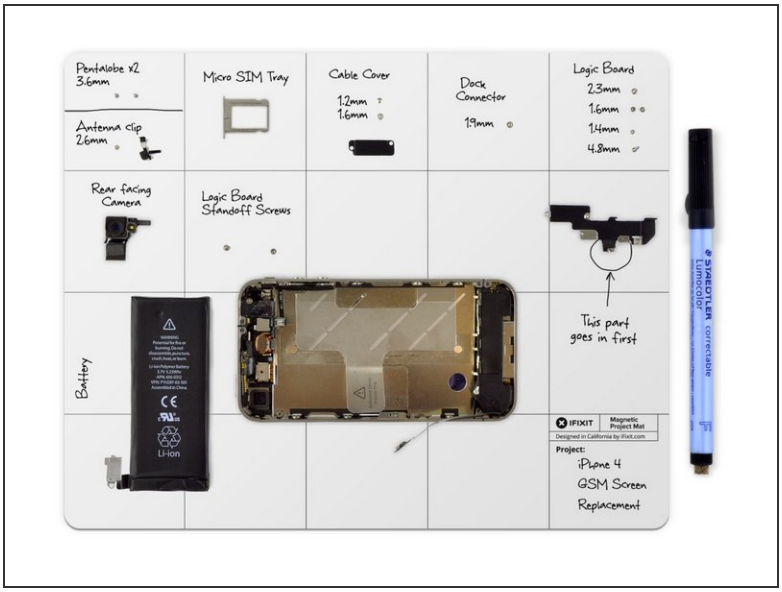
- スクリーンを固定している接着ストリップを切開します。
- 大型スクリーンがフレームの中に引き込まれるのを防ぐため固定用プレースホルダとして使用します。
- 接着剤やテープを削ったり剥がしたりするために使用します。
- 放熱グリスの塗布または除去のために使用します。



© iFixit — CC BY-NC-SA 

## 手順 6 — マグネット製プロジェクトマット




- この便利なマットは、交換作業の際に強い味方になってくれます。ドライイレースの表面を利用して、ネジやステップの装着位置や重要な情報を記録してください。

⚠ **マグネット製プロジェクトマットは、ドライイレースのために薄いプラスチックのレイヤーで覆われています。このレイヤーを取り除いたり、端を剥がさないでください。**



© iFixit — CC BY-NC-SA